

経営比較分析表（令和3年度決算）

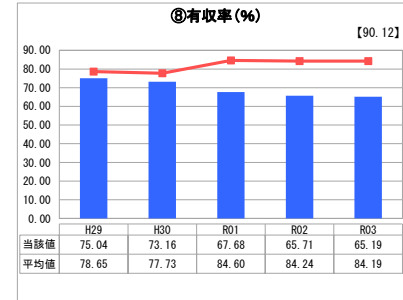
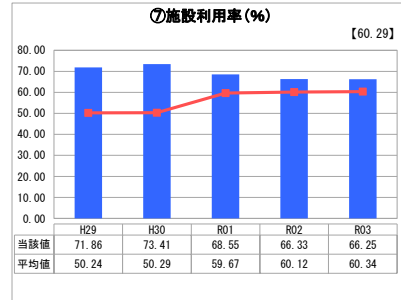
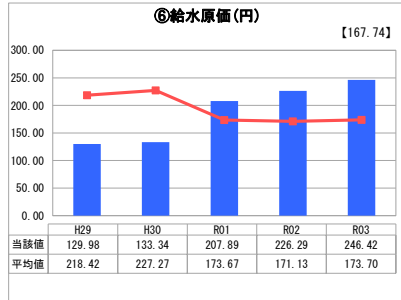
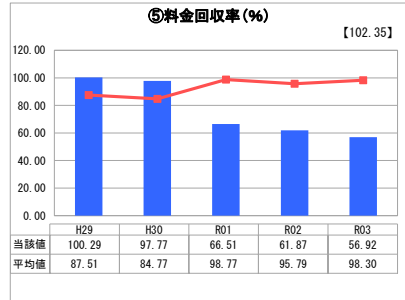
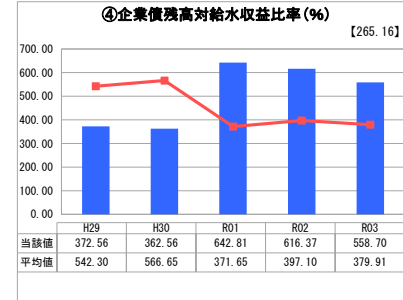
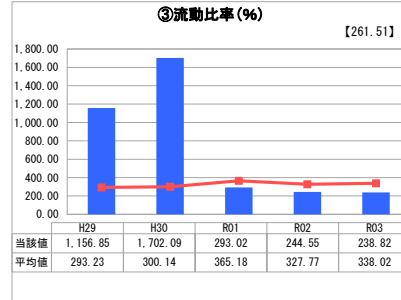
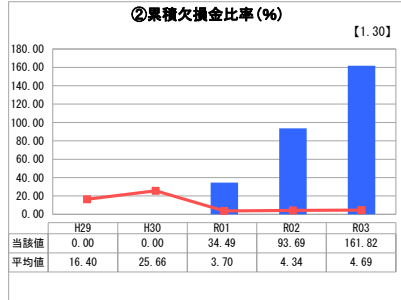
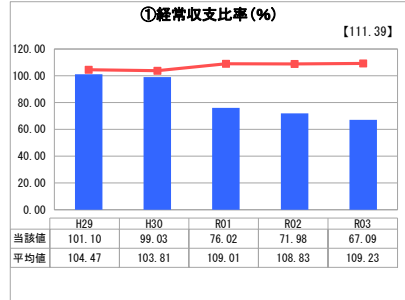
岐阜県 下呂市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A5	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	71.53	99.40	2,383	

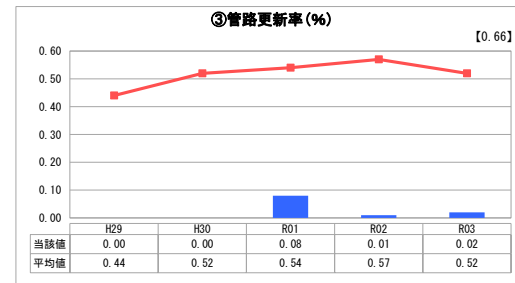
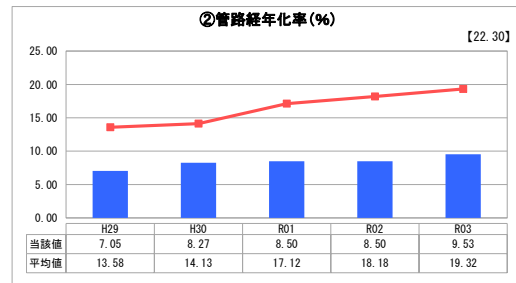
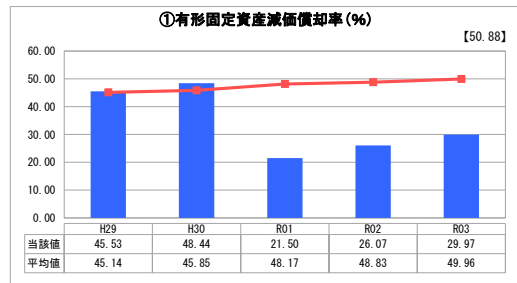
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
30,738	851.21	36.11
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
30,198	82.37	366.61

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

・R1年度に上水道と簡易水道の事業会計を統合しており指標数値が大幅に変動している。

・経常収支比率が、R1年度以降も低下しており使用水量の低下の影響を受け、経営が厳しくなっている。

・累積欠損金が増加しており、簡易水道が要因となっている。

・給水原価の上昇は給水量の低下もあるが、水道施設の老朽化に伴う要因もあり、再構築に係る投資を効率的に実施することが求められる。

・人口減少による有収率、施設利用率の低下に対し、施設統合やダウンサイジングが求められるが、地理的に困難である。

2. 老朽化の状況について

・水道施設台帳を整備し、更新計画の策定を行っている。

・簡易水道事業は、小規模施設が多く高経年化しており、設備の修繕更新を進めている。

・管路については、管路更新率が低い状況であるが今後重要給水施設を中心に更新を進めていく予定である。

全体総括

人口減少の影響により給水収益の増加が見込めない状況である。

世界的な感染症の影響により減少していた観光人口が徐々に回復傾向であるが、人口減少により料金収入は減少している。

水道施設の更新が進むことで減価償却費が増加し、収益的収支は下がる傾向にある。

アセットマネジメントによる事業運営のため、計画的な事業実施を行うとともに、その財源の確保のため、料金改定や繰入金のあり方を市民の理解を得ながら検討を進めていく。

事業の効率化の一助として民間委託を活用する。